

からだの 芯までふるわす 太鼓のひびき

体験した人／田中千尋ちゃん(8歳)、裕之くん(6歳)、淑之さん、直子さん



頑張るぞ〜!



片原太鼓にみんなでチャレンジ。打面の位置によって、どんな音の違いがあるかを探りながらたたきます。「あっ、ここがいい音!」早速、千尋ちゃんは見つけたようです。



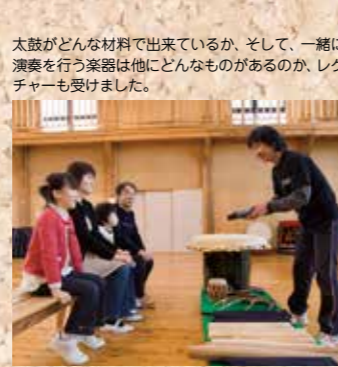
まずは、体をほぐす準備運動。ホール全体を使って走り回ったり、大きな歩幅でゆっくり歩いたりしました。「太鼓の演奏は全身の筋肉を使うので、ウォーミングアップは大切」と、しんちゃん先生。



腹筋運動をするときのよきな姿勢でチャレンジするおとうさん。この姿勢をキープしながらの演奏は大変!



おかさんのパワフルなパチさばきに、思わず見入ってしまった千尋ちゃん。やはり、母は強し! ということでしょか。



太鼓がどんな材料で出来ているか、そして、一緒に演奏を行う楽器は他にどんなものがあるのか、レクチャーも受けました。



原木太鼓の打面に手を置き、反対側の打面を先生が力一杯たたいたらいったいどうなるか? 来るべき音の衝撃に、千尋ちゃんとおとうさんが心の準備中です。



ワクワク。

「ふたばなちゃん」という愛称のとおり、胴には豚の鼻のような2つの穴が、中に手を入れて強くたたくと、果たしてどんな感覚なのかを実験しようとしています。



説明がしやすいよう分解された太鼓や鼓童が演奏に使っている楽器、種々さまざまなパチがズラリ。先生手作りのパチもあります。



桶胴太鼓(おけどうたい)をストラップで肩から揺る演奏スタイルに挑戦。パチの持ち方も違うので、なかなか難しかったようです。



保護、飼育されているトキの観察ができる「トキの森公園」も、佐渡では人気の観光スポットとなっています。



パットのよなバチで、原木太鼓を思い切りたたき千尋ちゃん。胴内に大きな音が響きわたる、感心した先生やスタッフから拍手が。



「佐渡太鼓体験交流館(たごう館)」
新潟県佐渡市小木金田新田150-3
TEL.0259-86-2320
開館時間 9:00~17:00
休館日 毎週月曜(月曜日が祝日の場合は翌火曜日)、12/29~1/3
体験料 一人2,000円(30名以上は一人1,700円)
※原則的に電話、メールなどによる予約制。
※対象年齢は小学生以上で、未就学児は応相談。
※所要時間約30~90分。



アクセス
●車/両津港から約1時間、または赤泊港から約30分、または小木港から約10分

「トンとトンと、トントントン」。先生が口ずさんだリズムを、真剣な面持ちで追いかけるのは田中千尋ちゃん。そばでは、おとうさんの淑之さんが、額に汗をにじませています。

新潟市在住の田中さん親子が太鼓演奏に挑戦したのは、新潟県佐渡市にある「佐渡太鼓体験交流館(たごう館)」。太鼓芸能集団「鼓童」の活動拠点である鼓童村のほど近くに建てられた多目的施設です。

ホールに足を踏み入れた千尋ちゃんは、思わずにんまり。そこには、約450kgもある巨大な「原木太鼓」から、小学生でも抱えて持てるくらいの太鼓まで、大小さまざまな太鼓が並んでいます。「これ、全部たたいていいの?」と、ワクワクしている千尋ちゃんに、「できるかな?」と、鼓童のプレイヤーを10年務めたこともある「しんちゃん先生」こと十河伸一さんが、笑顔で出迎えてくれました。

準備運動や道具の説明を終えると、待望の演奏にチャレンジ。館内ではとさか存在感を放つ、樺の老木で作られた2つの「原木太鼓」を体験します。最初に先生が、「やまいもくん」の愛称が付いている太鼓を、まるで野球のバットのようなバチで力を込めて「ドーン」と館内に響きわたる轟音、皮膚で感じるほどの音圧に、千尋ちゃんは圧倒されてしまいました。おかあさんの直子さんは、先生の使っているバチを持って、「こんなに重いなんで!」と驚きを隠せません。千尋ちゃんと裕之くんがケンコツでたたいてみると、ゴーンと低く鈍い音が。手ごろなバチでも試してみると、先生ほどではありませんが、ドンと大きな音が鳴りました。「あれ? 音が全部違うね」。千尋ちゃんは太鼓の極意にちよつと気づいたようです。

表情豊かで、元気いっぱいしのしんちゃん先生につられて、約1時間半のメニューはあっという間でした。大きな音、小さな音、笑っているような音、怒っているような音…。たたく人の感情や思いによって無限に音が作れることを、しんちゃん先生に教えてもらいました。「気持ちよくたたけた?」という先生の問いに、「ちよつと難しいバチの持ち方もあったけれど、太鼓の種類がこんなにたくさんあって、いろいろな音が出せることがわかっておもしろかった。もつといっぱいたたいてみたい!」と、千尋ちゃんはすっかり太鼓の魅力にはまってしまったようです。

◎読者家族レポーター募集! このコーナーに参加して下さる家族を募集します。詳しくは33ページをご覧ください。
◎読者に紹介したい「親子体験施設や体験イベント」について教えてください。巻末の「Yuiシート」(感想・意見記入欄)をご利用ください。